

主な検討内容（既に連携を開始もしくは今後速やかに連携を行っていく内容）

港の成長を促す項目	安全・安心を強化する項目
<p><既に連携を開始しているもの></p> <p>◆集貨策等による連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 府市共同によるポートセールス（府市共同セミナーの開催、府市共同で荷主・船社等へのセールス） LNGバンカリング※1拠点の形成（拠点形成に向けた検討会の開催） <p>◆港湾計画策定の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 港湾審議会（府市各々の港湾審議会の委員に府及び市の職員が相互に参画） 大阪港及び堺泉北港港湾計画（改訂）策定に向けた検討業務（特定品種の貨物量推計及び機能分担や防災に関する方向性の共有） <p><今後、速やかに連携を行っていくもの></p> <p>◆港湾利用者の利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 外貿ふ頭入構証の規格の統一 【平成30年4月から】 市給水船による堺泉北港での船舶給水対応のPR 【平成30年4月から】 <p>◆港湾計画策定の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 港湾審議会 【次期改選時】（府市各々の港湾審議会に学識委員を可能な限り同一委員とする） 	<p><既に連携を開始しているもの></p> <p>◆事故・災害時における連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 南海トラフ巨大地震に対する堤防の耐震対策（国への要望活動等） <p><今後、速やかに連携を行っていくもの></p> <p>◆事故・災害時における連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 港湾BCP※2の実効性の向上 【平成30年1月から】（大阪港、堺泉北港BCP協議会の情報伝達訓練の共同実施） オイルフェンス等の相互利用及び支援 【平成30年4月から】（油流出事故等発生時に必要な資材の相互支援） <p>臨海地域を活性化する項目</p> <p><既に連携を開始しているもの></p> <p>◆臨海地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 府市の港湾関連用地への企業誘致（土地情報の共有、HPに相互リンク設置） <p>◆観光集客の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船の誘致（受入れ体制やおもてなしにおける相互協力） <p><今後、速やかに連携を行っていくもの></p> <p>◆臨海地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 府所管船舶の活用 【平成30年4月から】（企業誘致のための視察に府所管船舶を活用）
その他上記を下支えする項目	
<p><既に連携を開始しているもの></p> <p>◆府市港湾の円滑な管理に関する取組を連携して進める仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報交換及び調整の場として、府市の港湾局長をトップとした大阪港湾連携会議を設置 <p>◆技術・情報の共有化</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演会の合同開催、技術研修の合同開催 	

その他検討内容（引き続き実施の可否を検討している内容）

- 港湾調査データの分析・活用（大阪港と府営港湾の港湾統計データに関する情報交換・共有）
- 大阪府所有船舶の整備を大阪市ドックで受託 など

連携が困難な内容（今後、整理を行っていく内容）

- それぞれの管理者が権限を行使する業務（一体となった港湾計画の策定、財産の所有が異なる港湾施設の維持管理、施設の許認可業務 など）

※1 港湾において船舶の燃料としてLNG（液化天然ガス）を供給すること ※2 災害時の対応や平時の取組を取りまとめた港湾の機能継続計画（**Business Continuity Planning**）